

☆今号の特集☆
詩・ことばあそび

たんだ新聞

たんだ新聞社
〒270-1147
我孫子市若松 26 - 4
我孫子市民図書館
TEL 04 - 7184 - 1110

ころがる ころがる ことばがころがる

詩にであったら、そっと声に出してみよう。リズムカルで、くすくす
わらえるのもあれば、きみの気持ちにやさしくよそってくれる詩も
ある。目で、耳で、ことばたちを味わってみよう。

詩の本

みんなは
みんなは
きのめだよ
はるになれば
もっときれいな
パッパッパッパ



『ふゆめ
がっしょうだん』
富成忠夫、茂木透/写真
長新太/文
福音館書店 (EMカ)

かさぶたってどんなぶた
ころんじゃってから
ちがでちゃってから
ひびこそうに
一
二
三
四
五
目
に
や
つ
と
で
き
た
ぶ
た
ち
や
い
ろ
ぶ
た



『かさぶたって
どんなぶた』
スズキコージ/画
小池昌代/編
あかね書房 (911-エ)



『ひりのきもち』
和田誠/絵 阪田寛夫/詩
童話館出版 (911-サ、EAワ)

ぼくたちのあいさつ
まどあけて「おす！」
てをあけて「おす！」
かけてって「おす！」

みずたまりみつけた
そののきれっぱしだよ
ひとつとびしよう
あんたとあんたとわたしとで
そーれぴょん！



『これこれおひさま』
飯野和好/絵
小野寺悦子/詩
のら書店 (911-オ)

『あっぱれのほらした』
ほてはまたかし/絵
くどうなおこ/詩・文
童話屋 (911-ク)



ねがいごと
たんぼぼはるか
あいたくて
あいたくて
あいたくて
あいたくて
あいたくて
あいたくて
きょうも
わたげを
とばします

ねががなく
なんてなく
にやんでなく
ねこので
なんとなく
にやんとなく



『おどる詩
あそび詩
きこえる詩』
飯野和好/絵
はせみつこ/編
富山房インターナショナル
(911-オ)

このほんだいすき

●ロウモリのルーファス

トミー・ウンゲラー／さく・え
はぎたにここの／やく 岩崎書店
ルーファスくんはどうしてこっぽうごう
たれたの？ かってあげてもいいのにな。

いいじまわか (アビスタ本館)

●森おぼけ

中川李枝子／さく 山脇百合子／え
福音館書店
おぼけがかわいいし、とてもやさしいか
ら。

折笠瑞季 (アビスタ本館)

●だれも知らない小さな国

佐藤さとる／作 村上勉／絵
講談社
「ロボックルの(小人の)国をつくつて
するところがすごかった。わたしがこの子た
ちと会ったら、小屋をたてて、小人の小屋を
となりにたてます。」

たかはしあい (アビスタ本館)

●パンやのくまさん

フィービ・ウォーザントン
セルビ・ウォーザントン／さく・え
まわねのし／さく 福音館書店
くまさんがパンやではだいらいしるしい
ろがかわいかったです。

井上ゆうと (アビスタ本館)

●てんやうばあちゃん

わたらむし／さく ましませつこ／え
福音館書店
みつかったところがおもしろかった。さい
ごのほうがどきどきした。ほかのえほんもみ
てみたいな。

くろさわりりこ (アビスタ本館)

●おさるのジョージびっくりたんじょうび

M. レイ H. A. レイ／原作
マーサ・ウェストン／画
岩波書店
ジョージがパーティをしたとき、かざりつ
けがうまくてすごいなー、とおもった。ジョ
ージのおじさんはいそがしいから、ジョージ
がるすばんをしているときに、ミキサーでケ
ーキをつくらうとおもったら、ミキサーがす
ごいまったから、おもしろくてわらっちゃ
った。わたしは、ジョージがちゃんとできる
とおもいました。

けいちようめめ (湖北台分館)

●こねこのぴっち

ハンス・フィッシャー／文・絵
石井桃子／訳 岩波書店
りげっとおばあさんのあみものをおもち
やにしたり、ひっぱるまわしたり、ほうきを
たおしたりのぼったりして、おおさわぎにな
ったところがおもしろかったです。

くろ木みつ (湖北台分館)

～～としょかんの人がすきな本～～

『ウミガメものがたり』

鈴木 まもる／作・絵 童心社 (EMス)



夏の夜のすなはま。ウミガメのお母さんが100このたまごをうむ。やがて、からをわって出てきた子ガメたちは海を目指す。カニや鳥や魚からにげ切った子ガメは、日本からアメリカのカリフォルニアまで2年かけてエサをさがしに行く。20年たち、体が1メートル、重さが100キロになったころ、1年かけて日本にもどり、オスとメスが出会って、また子ガメが生まれる。だれにも教わらないのに、こんな風にウミガメの命はつながれていく。

(アビスタ本館 すずき やすこ)

●ももころのきりたん

中川季枝子／さく 中川宗弥／え
福音館書店

ねじりがももころのきりかきをびんくいろにぬったころと、ほかのみんなのどうぶつたちにもいろをぬってあげたよ！

かやのあおい (湖北台分館)

●だるまちゃんをやまんめちゃん

だるまちゃんをやまんめちゃんがなかよくなつてよかったです。

加古里子／さく 福音館書店



桜井灯 (布佐分館)



●11ぴきのねい

11ぴきのねこたちが大きなさかなにたべられそうになったころが、とてもビックリした。でも、11ぴきのねいがかまよつらよくして、大きいさかなをみごとくかまえたころは、とてもすこいな、とおもいました。

馬場のぼる／著 こぐま社

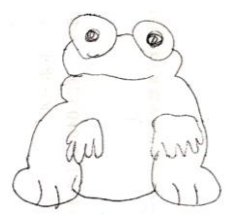
しまだめい (布佐分館)

●ふたりのいつも

アーノルド・ローベル／作
三木卓／訳 文化出版局

ふたりはいつもいっしょなんだな、と思った。

久本志唯 (布佐分館)



●くまの子ウーフ

神沢利子／作 井上洋介／絵 ポプラ社
げらさんがおよめさんを見つけて、みんなにおいしいしてもらつたころがおもしろいです。

もち田ももか (布佐分館)

●ねえ、どれがいい？

ジョン・バーニング／さく
まつかわゆみ／やく 評論社
きもちわるいものもあつたりして、妹に読んであげたらよろこんでくれた。わたしはえらぶのが好きなので、とてもおもしろかった。

竹内ゆい (布佐分館)

●からすのパンせむい

おはなしの中でおいしそうなパンが出てくるので、絵本のパンをまねして作ってみたいですね。

加古里子／絵と文 偕成社

中田月星 (布佐分館)

「このほんだいすきは、お名前と受け取り館をのせています」

4月23日は子ども読書の日です

4/23(日)～5/12(金) こどもの読書週間※

本を読んで おりがみまめ本をもらおう！

こどもの読書週間中に図書館で本をかりると、おり紙でできたまめ本がもらえます。

我孫子市民図書館オリジナルぬり絵シールもついてくる！

まめ本の色は図書館ごとにちがうので、いつもとちがう図書館に行ってみるのもいいね！



毎年やっていた「よむよむラリー」は、秋の読書週間にやります。

10月までお楽しみに！

「ぬり絵シール」



「おりがみまめ本」



※移動図書館そよかせ号は5/19(金)までやっています。

ことばあそびの本

しいとり、さかさまことば、だじゃれ、はやくちことば…
いろいろあるよ、ことばあそび！



『いまはむかし
さかえるかえるのものがたり』
馬場のぼる／絵
まつおかきょうこ／さく
こぐま社 (EAバ、BEAバ)

「かえる」がつくことばたち。こんなにあるの！
ふんぞりかえるは
このさまがえる



『それほんとう?』
長新太／え 松岡享子／ぶん
福音館書店 (1-マ)

ほしづきよに
ほろよいかげんの
ほろふきがふたりの
ほらあなのまえで
ほかほかの
ほっとけーきを
ほおばりながら
ほろふききょうしゅう



『まどさんと
さかたさんの
ことばあそび』
かみやしん／絵
まどみちお、阪田寛夫／文
小峰書店 (911-マ)

よむひとは、できれば声に
だしてひといき「まどさん
かたかたかたか
かたかたかたか
たかたかたかたか

『ことばのこぼこ』
和田誠／さく・え
瑞雲舎 (EAワ)



くものむこうに
あるぶすのゆき
かなだのもりか
ばかばか
うまも
かかていく
なにかある
あるのかな
はらっぱか

さかさまから→
よんでみて！



『ことばあそびえほん
さかさまはやくちならべかえ』
飯野和好／絵
石津ちひろ／文
のら書店 (807)

バラ食^たべたらバ
来て、すもうもステキ！

↓どうぶつの中から、
ひらがながかかっているよ。
みつけられるかな？



『ひらがな どうぶつえん』
菊地清／絵
関根榮一／詩
小峰書店 (911-セ)

いちばで いぬが
にわとり いらんだ
さんま さかだち
しか しらんぷり



『かぞえうたのほん』
ススキコージ／絵
岸田衞子／作
福音館書店 (EAス)

カモメもカモメ
「きげんななめなのかも



『こねこにこにこ
ねどこでねころぶ』
藤枝リュウジ／絵
石津ちひろ／文
BL出版 (EAフ)

へんしゅう
こうき

みなさんは、早口ことばはとくいですか？「パンかべ」と10回言ってみて。はじめは
かんたんそうだと思っても、だんだん舌がもつれてきて、...。だめだ、やっぱりできません。
このほかにも、たのしい早口ことばを思いついたらおしえてね。

☆次号は7月「夏休みのおすすめ」とくしゅうです。